

DX方針

『デジタルでグループビジョンを実現する』

『デジタルで、技術力、人間力、そして独自の現場力を高める。』

業務のデジタル化を進め、仕事を簡単で楽しいものに変革していきます。

お客さま、協力会社、社員をデジタルでつなぎ、グループ全体で成長します。

『デジタルで、つかう人の気持ちにこたえる“しあわせ品質”をつくる。』

これまで培ってきた知をデジタルで見える化し、施工の効率化・自動化を進めます。

日々のデータ、過去のデータを活用し、見えなかった課題に素早く気づき、解決します。

『デジタルで、時代をこえてお客さまと社会を支える。』

ものづくりで得られたデータを活かし、いつまでも人のくらしや社会に寄りそい続けます。

私たちは、デジタル《D》で、建設サービス業の担い手として、

弛まず変革《X》し続けます。

熊谷組グループ

熊谷組 DX戦略(2024年度-2026年度)

デジタルで、技術力、人間力、
そして独自の現場力を

高める



DX人材マネジメント

- 全社員のデジタルリテラシー向上
- DX高度人材の育成・配置
- 情報系人材の採用強化・拡充

業務の効率化

- 基幹システムの刷新および定着
- 通信インフラの整備
- セキュリティの強化
- データ収集方法の多様化とルール化

デジタル基盤の構築・活用

- KDS*の利用促進
- 生成系AIの利活用促進
- ノーコードツール、RPA、BI

* Kumagaigumi Deep Smartsの略で、現在と過去の作業所データをクラウドに保存し、誰もが活用できることを可能としたシステム

デジタルで、つかう人の気持ちに
こたえる“しあわせ品質”を

つくる



BIM/CIM

- 一貫したBIM/CIM利用業務への変革
- フロントローディングの確立
- 現実データとBIM/CIMデータの融合

施工管理の効率化

- 作業所ICTツール等の積極的活用
- 遠隔監視による施工管理の多様化
- 出来形・品質管理のデジタル化

ものづくりの自動化・自律化

- ロボット・AIの段階的開発、実用化
- デジタルファブリケーションの促進
- 無人化施工・遠隔操作の範囲拡大

デジタルで、時代をこえて
お客さまと社会を

支える



デジタルツインの促進

- 構造物のシミュレーションと分析
- プロジェクト進捗のリアルタイム共有
- 竣工物件での運用・データ活用

デジタルソリューション

- 組織営業力の強化
- ライフサイクルマネジメントの提案
- エコシステムの形成

技術開発

- 環境配慮型技術の開発および実用化
- 防災、災害復旧技術の開発と提案
- デジタル系技術商品の開発・外販
および収益力の強化

DXロードマップ

